Q 医療費が年々増えているとよく耳にしますが、なぜなのでしょうか？

A

医療費全体の増加の主な原因として考えられるのが、以下のことがらです。

(1)患者の高齢化

人口構造の変化によるものであり、極めて自然増といえます。

(2)医学・医療の進歩

高度な医療を受ける機会が増え、1件あたりの医療費自体が増えているものです。

(3)生活習慣病などの慢性疾患患者の増加

生活習慣病は、初期のうちは自覚症状がないため、健康診断などで異常値を指摘されても、放っておきがちです。しかし、自覚症状が出てから受診してみると、病気はかなり進行していることが多く、医療費の高額化は避けられません。

(4)医療機関へのかかり方によるもの

重複（はしご）受診・急病でない場合の時間外受診や医師の指示に従わないなど、かかり方によっても医療費が増えます。

(1)と(2)は、直接どうこうできる問題ではありませんが、(3)や(4)は、皆様一人一人が自分自身で対応できるものです。

例えば生活習慣病は、不摂生な食生活や運動不足などを改善することにより、病気を予防することが可能なときがあります。

また、重複（はしご）受診は、同じ病気・症状で、自分の勝手な判断によって複数の医師にかかることですが、検査・処置・薬などを最初からやり直すこととなるので、医療費のムダ使いです。

このように、医療費の増加を防ぐためにも、

①普段の生活を改善する。

②健康診断などを積極的に受けて、病気の兆候などを早期に発見する。

③病気にかかった場合には、早めに適切な治療を受ける。

以上のようなことを、心掛けていくことが大切です。